# 2020年度 事業報告

### [教育理念]

学生一人ひとりを大切にし、愛情を持ってきめ細かな指導で専門知識、技能の習得及び 人間性豊かな人材を育成する。

### [基本方針]

- ●創立70有余年の伝統と蓄積を生かし、さらなる成長軌道に乗せ、確固たる経営基盤を築く。
- ●全員が当事者意識と責任感を持ち、力を結集して桜丘の永続的発展に努力する。

## [2020年度基本計画]

●ICTを活用した教育の推進

(Information and Communication Technology=情報通信技術) パソコンやタブレット端末、インターネットなど情報通信技術を活用した教育手法を推進 ①各カリキュラムのペーパーレス化、ICT化を推進する。

②学生募集の広報活動もタブレット端末やSNSなどを駆使しスピード感のある学生募集を推進。

### [I] 専門学校 (ファッションカレッジ桜丘)

### 1. 学生募集の強化

- ●募集人員 本科34名、国際コース36名、合計70名を必達目標とする。
- ●学生総数130名体制の確立。
- (1)東京オリンピック・パラリンピック対策

都内の大学ではオリンピックのボランティアに学生が参加できるように、学校行事の日程の変更をする大学が 散見され、また、開催期間中及びその前後は、交通規制等もあり、高校側の指導、高校生の動向に予想が つきにくいので全方位的に万全の態勢で臨む。

- \*オリンピック開催期間:7月24日(金)から8月9日(日)
- \*パラリンピック開催期間:8月25日(火)から9月6日(日) ※例年この期間は学生募集の最盛期。
- ①オープンキャンパスは前期同様に年間40回程度開催。 大会期間中に在校生サポーターが登校できない可能性を想定して、学生サポーターが参加しない 学校説明会の開催日程を増やして対応。
- ②茨城県、千葉県での単独学校説明会の開催。 茨城県、千葉県在住の高校生の来校、出願が比較的多い為、開催期間中に都内に来なくても学校説明が 受けられる様に現地で会場を手配して生徒対応にあたる。

#### (2)新型コロナウイルス対策

- ①ある一定の規模でのオープンキャンパスへの参加警戒感があると想定出来るので、5名程度の人数制限を打ち出し、安全に配慮した開催とする。
- ②個別対応型のスペシャル学校見学会(時間と内容を高校生が自由に設定できる)開催を積極的に打ち出す。
- ③バーチャル学校見学の画像を活用して来校しなくても学校の情報が得られるように内容の充実を図る。
- ④AO入学の応募資格に関するオープンキャンパスへの参加条件の緩和等を検討。

2 / 8 ページ

#### (3)母集団の形成方法。

リスティング広告費用を2019年度実績400万円と同額配分する。 オリンピックの開催によって、高校生の動きが予測できない為、4月より前倒しで実施し、母集団を早期に形成する。

### (4)SNSの活用の精度を上げる。

校外や地方の生徒、または部活動で学校見学ができない生徒に対して、バーチャル学校見学の動画を配信する ことにより、リアルタイムに情報を流し、学校の理解を深め出願につなげる。

Twitterを中心に学校情報、学生情報をリアルタイムに投稿。

学校案内、ホームページで表現されている桜丘のイメージの裏づけ情報を提供する。

### ◆ ※結果:新型コロナウイルスの影響で4月、5月にオープンキャンパスを開催出来ず、その後も感染警戒で来校者が大幅に減少。

### 【名簿取得数】

| 2020年度 | 2019年度 | 昨年対比  |
|--------|--------|-------|
| 1399   | 1982   | 70.6% |

## 【来校者数】 ※人数は延べ人数

| 2020年度 | 2019年度 | 昨年対比  |
|--------|--------|-------|
| 86     | 192    | 44.8% |

OC=51人 SP=35

## ※結果:入学者は昨年よりファッション専門課程+1名、デジタル専門課程▲12、合計▲11名の結果となった。

| 年度 | 2020年度 | 2019年度 | 2018年度 | 2017年度 | 2016年度 | 2015年度 | 2014年度 | 2013年度 | 2012年度 | 2011年度 | 2010年度 |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 本科 | 29     | 28     | 25     | 30     | 23     | 37     | 33     | 24     | 36     | 19     | 14     |
| 国際 | 23     | 35     | 34     | 33     | 30     | 30     |        |        |        |        |        |
| 合計 | 52     | 63     | 59     | 63     | 53     | 67     | 33     | 24     | 36     | 19     | 14     |

※結果: 学生総数130名体制が112名に留まり、18名不足。

#### 2. 学生指導の強化

- I CTを活用した教育の推進。(Information and Communication Technology=情報通信技術) アナログ型の講師陣からパソコンスキルの高い講師陣へ入れ替え教育効果を上げる。
- ●就職に役立ち且つ、学生のニーズの高いカリキュラムの導入。

### (1)ファッションビジネス科

近年ファッション業界では、実店舗での販売からEC(エレクトロニック・コマース:電子取引)へのシフトが加速している。 即戦力として通用する人材育成のために業界の流れに合わせ「ファッションWEBビジネス」を開講することで対応する。

### (2)ファッションクリエイト科

ファッションCADスキルでは世界トップブランドのパタンナーを講師に招聘し、即戦力として役立つより実践的なスキルを身に着ける。また、現状のパタンナーとして求められるスキルや職務、作業の内容を認識する。

#### (3)選択科目

パーソナルカラーのアドバイザーコースを開講し、より高度なコーディネートやカラーの知識を体系的に身に着け、 販売の現場で指導的スタッフとして活躍できる人材を育成する。

## (4)国際·流通·ITビジネスコース

接客業を希望する学生が増加傾向にあるため、長年百貨店業界で経験のある講師を招聘し、より実践的な授業を行う。

### ◆ 【ファッションクリエイト科】

※結果:就職状況···就職希望者の就職率は0%。求人数の激減により活動不足が原因。

| 学科  | 在籍数 | 希望者 | 就職数 | 進学数 | 未就職 |         |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------|
| FC2 | 13  | 5   | 0   | 5   | 8   | ※未就職8名の |

※未就職8名の内、就職を希望しない学生が3名

# ※結果: 資格取得状況・・・パターンメーキング検定3級は受験者全員が合格した。

| 3 | 級 | 在籍数 | 筆記受験 | 筆記合格 | 合格率  | 合格率<br>全国 | 実技受験 | 実技合格 | 合格率  | 合格率<br>全国 |
|---|---|-----|------|------|------|-----------|------|------|------|-----------|
| 本 | 年 | 13  | 7    | 7    | 100% |           | 7    | 7    | 100% | 82%       |
| 昨 | 年 | 15  | 13   | 13   | 100% |           | 12   | 9    | 75%  | 87%       |

## ◆ 【ファッションビジネス科】

※結果:就職状況・・・就職率は67%。販売職も求人が激減し、活動が十分に行えなかった。

| 学科  | 在籍数 | 希望者 | 就職数 | 未就職 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| FB2 | 6   | 6   | 4   | 2   |

# ※結果: 資格取得状況・・・1年次の検定合格状況は全員合格。検定の勉強に前向きに取り組んだ成果が出た。

| 検定名              | 対象   | 在籍数 | 受験者数 | 合格者数 | 合格率  | 昨年  | 合格率<br>全国 |
|------------------|------|-----|------|------|------|-----|-----------|
| ファッション販売能力検定2級   | 2年生  | 6   | 5    | 2    | 40%  | 43% | 46%       |
| ファッションビジネス能力検定2級 | 24王  | 6   | 6    | 2    | 33%  | 43% | 55%       |
| ファッション販売能力検定3級   | 1年生  | 7   | 7    | 7    | 100% | 88% | 71%       |
| ファッションビジネス能力検定3級 | 1 年生 | 7   | 7    | 7    | 100% | 38% | 62%       |

ファッションクリエイト科の学生も4名受験し、全員合格

# ◆ 【国際·流通·ITビジネスコース】

※結果:就職状況···内定率は19%。就労許可取得は0%。

| 学科 | 在籍数 | 希望者 | 就職内定数 | 就労許可 | ※就職を希望しない学生3名:1名専門学校進学(ネパール)、2名帰国(ベトナム) |
|----|-----|-----|-------|------|---|
| 国際 | 19  | 16  | 3     | 0    | ※内定3名の内、1名は飲食の特定技能                      |

# ※結果: 資格取得状況・・・日本語能力検定(JLPT)年々全体的にレベルアップしているがN1は難易度高い。

# 2019年度入学生(4期生)

# 2020年度入学生(5期生)

| レベル | 入学時 | 卒業時 | 昨年 |  |  |  |  |
|-----|-----|-----|----|--|--|--|--|
| N1  | 0   | 0   | 1  |  |  |  |  |
| N2  | 1   | 10  | 10 |  |  |  |  |
| NЗ  | 10  | 8   | 12 |  |  |  |  |
| 計   | 11  | 18  | 23 |  |  |  |  |

| レベル | 入学時 | 1年終了 | 昨年 |
|-----|-----|------|----|
| N1  | 0   | 1    | 0  |
| N2  | 4   | 6    | 7  |
| N3  | 6   | 16   | 14 |
| 計   | 10  | 23   | 21 |

## ◆ 【技術科ファッション専攻】

※結果:就職状況・・・就職率は100%達成。

| 学科 | 在籍数 | 希望者 | 就職数 | 未就職 |
|----|-----|-----|-----|-----|
| 技F | 1   | 1   | 1   | 0   |

# 3. 就職指導の強化

- ●就職希望者の100%就職を目標とする。
- (1)本科は販売職以外のデザイナー、パタンナー、縫製職等の技術職の求人の開拓を継続強化する。
- (2)新型コロナウイルス対応で企業の動きが例年と違うことが想定出来るので、学生一人ひとり個別対応で臨む。
- (3) 留学生は在留認定の厳格化に伴い、資格外活動28時間(アルバイト週間労働時間)の徹底、健康保険、 国民年金の加入など国内ルールに沿った指導を徹底する。

## ◆ 【学校全体の就職状況】

《本科》※結果:新型コロナウイルスの影響を受け就職活動は苦戦。過去最悪の結果となる。

|     | 在籍数 | 就職数 | 未就職 | 就職率  | 進学 |
|-----|-----|-----|-----|------|----|
| FC2 | 13  | 0   | 13  | 0%   | 5  |
| FB2 | 6   | 4   | 2   | 67%  | 0  |
| 技F  | 1   | 1   | 0   | 100% | 0  |
| 合計  | 20  | 5   | 15  | 25%  | 5  |

## 【就職先一覧】

| 販売職系     | 縫製系   |
|----------|-------|
| オーセンティック | NPW横浜 |
| アイジーエー   |       |
| アルページュ   |       |
| 楽天スーパーロジ |       |

# 【ON LINE 校内企業説明会】

開催日:3月3日(水)、4日(木)

参加企業10社 : ビショップ、アバハウス、マッシュスタイルラボ、ビギ、シップス、イング、ストライプインターナショナル、アイア、ノリーズ、田中興産

# ◆ 《国際》※結果:新型コロナウイルスの影響を受け説明会が激減し就職活動は苦戦。

|          | 在籍数 | 卒業数 | 就職内定 | 就労ビザ |
|----------|-----|-----|------|------|
| 国際2      | 19  | 19  | 3    | 0    |
| 就職希望者16名 |     | 内定率 | 取得率  |      |
|          |     | 19% | 0%   |      |

### [Ⅱ] その他

(1)国際・流通・ITビジネスコースの授業の内容と専修学校専門課程第7分野(服飾・家政分野)の整合性が 取れない為、新たに専門課程第1分野(工業分野)を新設し、国際・流通・ITビジネスコースを国際情報ビジネス科に 2021年4月より変更。IT教育の一層の充実を目指す。

#### 【参考】

専修学校の8分野

第一分野 工業分野(土木·建築·測量/自動車整備/情報処理·IT/電気·電子·機械···)

第二分野 農業分野(バイオテクノロジー)

第三分野 医療分野(看護/臨床検査・診療放射線・臨床工学/理学療法・作業療法/柔道整復/はり・きゅう/歯科技工・歯科衛生・・・)

第四分野 衛生分野(栄養·調理/製菓/理容·美容···)

第五分野 教育·社会福祉分野(保育·教育/介護福祉/社会福祉···)

第六分野 商業実務分野(簿記・ビジネス・IT/旅行・ホテル・観光/医療秘書・医療管理事務・・・)

第七分野 服飾・家政分野(服飾・家政)

第八分野 文化・教養分野(語学/美術・デザイン・写真/音楽・演劇・映画・放送/法律行政/スポーツ/動物/アニメ・声優・ゲーム・・・)

- ◆ <u>※結果:2021年1月25日、工業分野のデジタル専門課程・国際情報ビジネス科の認可を受ける。</u> ITベンチャー企業、株式会社Lance Digital Strategy社及び株式会社ヒューマンテクノシステム社 と取り組み、ECサイトの構築やプログラミングの授業を本格的に開始する。
  - (2)一般教職員の退職金規定の整備
    - 一般教職員が安定的に継続勤務ができる様に福利厚生の充実を図る。その第一段階として退職金規定を整備して優秀な一般教職員の確保と一般教職員の経済的充実を推進する。
- ◆ <u>※結果:2021年4月1日より退職金制度を導入。</u> 退職金制度を補完するため、独立行政法人 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済(中退共)加入する。